

2008年日本数学会出版賞授賞候補の推薦要領

- 趣旨 出版活動などの著作活動により、数学の研究・教育・普及に顕著な業績をあげた活動を顕彰
- 授賞対象 著作物、もしくは著作物等の著者、編集者、制作者、出版者などの個人または団体。
 - * 特定の著作物等のみならず、個人・出版者等による普及活動全般も授賞対象とします。
 - * 個人に授賞する場合は、授賞発表時点での存命者に限ります。
 - * 「著作物等」には、書籍、雑誌、ビデオ、DVD、電子媒体等を含みます。論文は研究業績を顕彰する他の賞の授賞対象でもありますので、原則として授賞対象とは致しません。
 - 著作物等の場合に想定する授賞対象としては、数学専門家向け書籍・雑誌、数学専攻大学院生向け専門書、学部学生用教科書、大学生・高校生・中学生・小学生等を対象とする啓発著作物等、非数学者向けの専門書籍・雑誌、一般を対象とする啓発著作物等が考えられますが、これら以外でも、賞の趣旨に合うものが推薦されてくれば審査対象とします。
和算関係の著作物等も授賞対象とします。
 - 著作物等の場合、原則として日本語によるものを授賞対象としますが、日本人著者による外国語でのオリジナルな著作物等や、日本語による著作物等を翻訳して世界に普及させたものも授賞対象とします。
 - 日本語への翻訳著作物等も、訳者、編集者、出版者を授賞対象とします。
 - 著作物等の場合、審査時点で入手可能なもののみを授賞対象とします（推薦時に現物を提出する必要はありませんが、選考委員会が推薦者に対して審査対象著作物等の一時貸与を御願いする場合があります。）
- 推薦件数等 他薦（各会員毎の件数は問わない）
- 推薦書類 A4 版用紙 2 枚以内に、次の事項を御記載下さい。
 1. 推薦者氏名、数学会会員番号、連絡先住所、電話番号、電子メール宛先。
 2. 特定の著作物等に関して推薦して頂く場合には、顕彰すべき対象と著作物等の書誌事項（著作者名・翻訳者名等、著作物等題名、出版者等名称、出版年、その他）。
 3. 編集者・制作者・出版者等に関してその活動を推薦して頂く場合には、その対象名と顕彰対象とすべき具体的事項。
 4. 推薦して頂く理由。
- 推薦書提出締切 2007 年 10 月 1 日（月）
- 推薦書提出宛先 〒110-0016 東京都台東区台東 1 丁目 34-8 日本数学会出版賞選考委員会宛